



# 報

鳩通信 No.309

2024年1月号

三鷹労働基準協会支部

立川市曙町1-21-1 いちご立川ビル2階

電話: 042-512-5435

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka>

# 迎春

今年もよろしくお祝い申し上げます

令和6年 元旦

支部長

松井 幹雄  
横河電機株式会社  
執行役員 人財総務本部長

副支部長

宮沢 恒行  
住友重機械工業株式会社  
田無製造所 所長

副支部長

鳩貝 敦之  
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社  
SCM本部製造統括部 多摩・海老名工場統括部 多摩工場 工場長

副支部長

東出 隼洋  
株式会社東急百貨店  
吉祥寺店 店長

他役員・事務局職員一同

三鷹労働基準監督署職員一同



## 目次

謹賀新年	1	令和5年度 年末年始災害防止大会の開催	4
新年の御挨拶		令和5年度 年末年始無災害運動実施要領	5
(公社)東基連三鷹労働基準協会支部 支部長 松井 幹雄	2	労働災害発生状況	6
新年の御挨拶		行事予定	8
三鷹労働基準監督署長 佐々木 佐知子	3		

# 新年の御挨拶

(公社) 東基連三鷹労働基準協会支部  
支部長 松井 幹雄



新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、約4年もの間、大変な猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症も2023年5月に5類感染症となり、人の行動にも多くの変化がありました。これまで気軽に行けなかった海外旅行に行かれる方も増えましたし、訪日される外国人観光客も大幅に増加するなど、かなり日常が戻った1年となり、喜ばしく感じています。

一方、ウクライナ情勢が未だに落ち着きを見せていないことに加え、パレスチナ・イスラエル戦争が起きるなど、世界では大変心を痛める問題が起きています。弊社の社員のなかにも、実際に被害を受けた方がおり、いまだに日常を取り戻すことができていない社員もいます。一日も早く安心して生活を送ることができるよう、心から早期の解決を望んでいます。

日本ではこのような問題はないものの、台風を起因として線状降水帯が発生したことにより、河川の氾濫や土砂崩れが起き、多くの方々が災害に見舞われるなど、これまでに考えられなかった自然災害が多く発生しました。昨年は、関東大震災から100年の節目の年でしたが、日本は災害が多い国ですので、改めて日々の災害への備えが重要であると感じました。

弊社でも定期的に避難訓練を実施していますが、以前と異なり、会社だけではなく、自宅やサテライトオフィスで仕事をしている社員がいるため、社員の安否確認の面で課題を感じています。世の中の環境は日々変化をしていきますが、社員の安全と健康に関しては、最優先に考えていかなければいけないということは変わることがありません。

会員の皆さま、事務局の皆さまにおかれましても、毎年のように変わる世の中の環境に対応していくため、多くの悩みを抱えておられることと思います。前例のない状況に対して対応していくことは難しいことではありますが、社員の安全を守ることはもちろんのこと、事業の継続という点でも災害への備えは重要なことですので、今後も皆さんとしっかりと連携しながら防災に取り組んでいきたいと考えています。

結びとなりますが、会員各社様の益々のご繁栄、ご発展を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

# 新年の御挨拶



三鷹労働基準監督署  
署長 佐々木 佐知子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

公益社団法人東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部並びに会員の皆様におかれましては、労働基準行政の業務運営につきまして、平素より格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の3年間を乗り越え、我が国経済は、令和5年11月2日閣議決定の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づき経済対策が進められているところですが、経済対策の基本的考え方につきましては、

- 物価高から国民生活を守る
- 地方・中堅・中小企業を含めた持続的賃上げ、所得向上と地方の成長を実現する
- 成長力の強化・高度化に資する国内投資を促進する
- 人口減少を乗り越え、変化を力にする社会変革を起動・推進する
- 国土強靱化、防災・減災など国民の安全・安心を確保する

の5つの柱が示され、とりわけ、労働基準行政の各施策につきましては、

- 物価高騰に負けない継続的な賃上げ
- 多様な働き方の実現
- コロナ後の経済回復に対応した人手不足の克服

などの施策の実施に向けて、直接的または間接的に関連していくことが重要と考えているところであり、地域において監督署が果たすべき役割は増大していると考えております。

人手不足感が強まっている分野のうち、特に建設及び運輸につきましては、時間外労働の上限規制の適用（2024年問題）への問題と相まって、人手不足対策への早急な対応が労働基準行政に求められているところとなっておりますので、ハローワークと一体となって取り組んでいくことが必要と考えているところでございます。

労働安全衛生対策については、死亡災害の約4割を占める建設業をはじめとして、重篤な労働災害の防止を一層進めるとともに、死傷災害の約7割を占める第三次産業に対する労働災害防止の取組、高年齢労働者の労働災害防止の取組を推進し、メンタルヘルス対策の促進を図るなど、労働者の健康確保を重点とした取り組みを進め、疾病を抱える方が治療を受けながら安心して働き続けることができる職場環境となるよう、治療と仕事の両立支援を進めてまいります。

今年も、貴協会支部と一層の連携を図りつつ、地域経済情勢や主要産業・企業の動向等逐次、綿密に把握し、その分析の上に立った各種施策の計画的な実施に努めてまいります。

最後になりますが、本年も貴支部、会員の皆様の私どもの行政に対する、変わらぬご理解、ご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げますとともに、貴支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝、ご繁栄を祈念申し上げ、私の新年の挨拶とさせていただきます。

## 令和5年度年末年始災害防止大会の開催

令和5年12月15日（金）午後2時より武蔵野スイングホールにおいて、令和5年度年末年始災害防止大会が開催されました。

第一部では、安全衛生管理優良事業場に対する表彰式が行われ、三鷹労働基準監督署長、（公社）東基連三鷹労働基準協会副支部長より表彰状が授与されました。



佐々木署長



宮沢副支部長



建災防 中村北多摩分会長

### 令和5年度 安全衛生表彰受賞事業場

#### 三鷹労働基準監督署長表彰

◇貝沼 雅人 殿（個人賞）

#### （公社）東基連三鷹労働基準協会支部長表彰

◇飯田電機工業株式会社 殿

◇日機装サーモ株式会社 殿



受賞事業場、個人の皆さまおめでとうございます。

第二部では、三鷹労働基準監督署北村監督官から「年末年始無災害運動実施要領等」について説明がありました。

また、「年末年始に向けた5S活動について」と題して、中央労働災害防止協会 技術支援部の亀山氏より講演が行われました。



亀山氏



# 令和5年度 年末年始無災害運動実施要領

## 1 趣 旨

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるよう、事業場等の取り組み促進を図る趣旨で、昭和46年から厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主催する運動で、本年度で53回目を迎える。

職場の安全と健康を確保するためには、経営者、労働者が一丸となって安全衛生活動を推進し、災害のない職場環境を整えるためにも、一つひとつの作業を丁寧に確認し、次の作業に備えること、そして体調管理を万全にし、無理をしないことが大切である。

本年8月末までの労働災害発生状況(新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除く)において、前年同期に比べて休業4日以上死傷者数は、全体で2.4%増加しており、業種別では製造業で1.9%、第三次産業で4.6%増となっている。事故の型別では「転倒」が2.6%、「動作の反動・無理な動作」で7.1%の増加が見られる。

こうした状況の中で、特に年末年始は慌ただしい中での大掃除や機械設備の保守点検・再稼働等の作業が多くなるほか、物流等の増加に伴う交通・荷役作業時の災害、積雪や凍結による転倒等の危険が増す。各事業場においては、非正常作業における安全確認の徹底、作業前点検の実施、作業手順や交通ルールの遵守、安全衛生保護具の点検の実施、感染症予防を含めた労働者の健康状態の確認などに全員で取り組むことが一層重要となる。

皆で力を合わせて無事に一年を締めくくり、明るい新年を迎えられるよう、安全・健康への思いを新たに、本年度の年末年始無災害運動を展開することとする。

## 2 実施期間

令和5年12月1日から令和6年1月15日までとする。

## 3 運動標語

「健康と安全で 幸せつなぐ年末年始」

## 4 主唱者

中央労働災害防止協会

## 5 後援

厚生労働省

## 6 実施者

各事業場

## 7 主唱者の実施事項

- ① 機関誌、ホームページ等を通じての広報
- ② 報道機関等を通じての周知
- ③ リーフレット等の制作および配布
- ④ 小冊子、ポスター、のぼり、デジタルコンテンツ等の頒布・配信

## 8 事業場の実施事項

(1) 年末年始に実施する事項

- ① 経営トップによる安全衛生方針の決意表明
- ② 安全衛生パトロールの実施
- ③ 機械設備に係る一斉検査および作業前点検の実施
- ④ 年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底、掲示や旗の掲げ替え
- ⑤ 年始時期の作業再開時の安全確認の徹底
- ⑥ 年末年始無災害運動用ポスター、のぼり等の掲示

(2) 年末年始に実施状況を確認する事項

- ① K Y (危険予知) 活動を活用した非正常作業における労働災害防止対策の徹底
- ② 安全保護具・労働衛生保護具、安全標識・表示等の点検と整備・更新
- ③ 化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底
- ④ 転倒、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害防止や腰痛予防対策の徹底
- ⑤ 火気の点検、確認など火気管理の徹底
- ⑥ 交通労働災害防止対策の推進
- ⑦ 過重労働をしない・させない職場環境づくり
- ⑧ 健康的な生活習慣(睡眠、食事、運動等)に関する健康指導などの実施
- ⑨ 感染症拡大防止対策の徹底
- ⑩ 職場のハラスメント防止につながる取り組みの推進
- ⑪ 自然災害等に伴う復旧・復興工事等における労働災害防止対策の推進
- ⑫ 安全衛生旗の掲揚、その他安全衛生意識高揚のための活動の実施

賛助会員募集中

特典

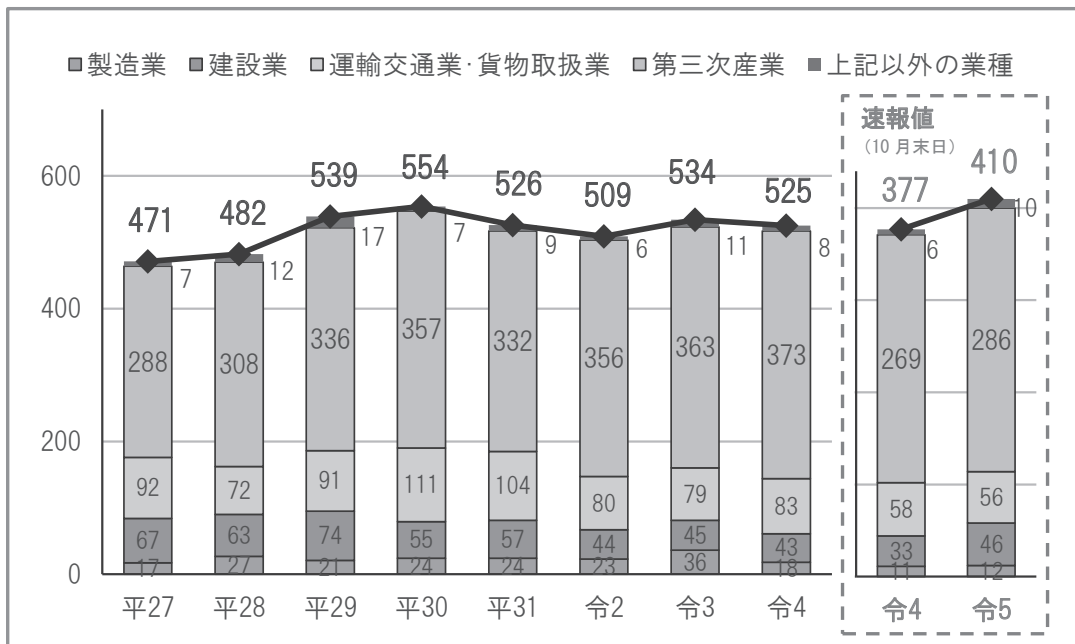
- 研修会が会員価格に
- 安全週間時などにポスター等をお届け
- 定期刊行物の配布
- 会員専用サイトによる安全衛生情報の発信

### 令和5年 三鷹署管内の労働災害発生状況（令和5年10月末現在）

#### ◇ 死傷災害の被災者数（休業4日以上）※新型コロナ除く

令和5年における休業4日以上の死傷災害の被災者数は410人で、前年（377人）より33人増加（+8.8%）しています。

業種別では、建設業と第三次産業に増加傾向がみられ、特に建築工事（+37.5%）と小売業（+22.9%）が大幅に増加しています。



	平 27	平 28	平 29	平 30	平 31	令 2	令 3	令 4	令 4 (速報)	令 5 (速報)
製造業	17	27	21	24	24	23	36	18	11	12
建設業	67	63	74	55	57	44	45	43	33	46
建築工事	47	51	53	34	43	34	29	33	24	33
運輸交通業・貨物取扱業	92	72	91	111	104	80	79	83	58	56
陸上貨物運送事業	38	29	29	39	52	45	41	38	26	29
ハイヤー・タクシー業	37	26	50	50	42	26	21	29	22	17
第三次産業	288	308	336	357	332	356	363	373	269	286
小売業	68	89	103	101	94	102	115	100	70	86
社会福祉施設	85	78	69	87	90	88	103	106	80	83
飲食店	29	38	38	48	37	49	34	43	34	25
ビルメンテナンス業	15	21	19	22	23	19	14	27	17	15
上記以外の業種	7	12	17	7	9	6	11	8	6	10
<b>全産業</b>	<b>471</b>	<b>482</b>	<b>539</b>	<b>554</b>	<b>526</b>	<b>509</b>	<b>534</b>	<b>525</b>	<b>377</b>	<b>410</b>



## 行事予定

### ■ 令和6年新年賀詞交歓会

1月12日(金)  
吉祥寺 東急 REI ホテル

### ■ フルハーネス型墜落制止用器具を用いて 行う作業の特別教育

1月23日(火)  
東基連たま研修センター

### ■ 衛生推進者養成講習

1月24日(水)  
東基連たま研修センター

### ■ 有機溶剤作業主任者技能講習

2月15日(木)・16日(金)  
東基連たま研修センター

### ■ 酸素欠乏・硫化水素 危険作業主任者技能講習

2月27日(火)～29日(木)  
東基連たま研修センター

### ■ 特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習

2月8日(木)・9日(金)  
東基連たま研修センター

### ■ 職長及び安全衛生責任者教育

2月20日(火)・21日(水)  
東基連たま研修センター

### ■ 安全衛生推進者養成講習

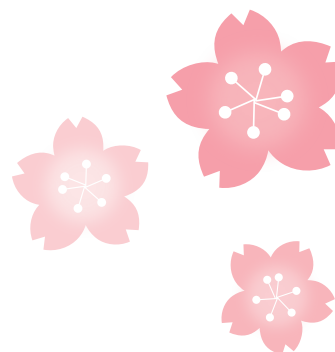
3月12日(火)・13日(水)  
東基連たま研修センター

### ■ 雇入れ時安全衛生教育

4月12日(金)  
東基連たま研修センター

### ■ 支部総会

5月16日(木)  
吉祥寺 東急 REI ホテル



(公社)東基連三鷹労働基準協会支部

各種講習会のお知らせや  
会報もHPにて閲覧できます。  
こちらもよろしくお願いたします！



[www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka/](http://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka/)

